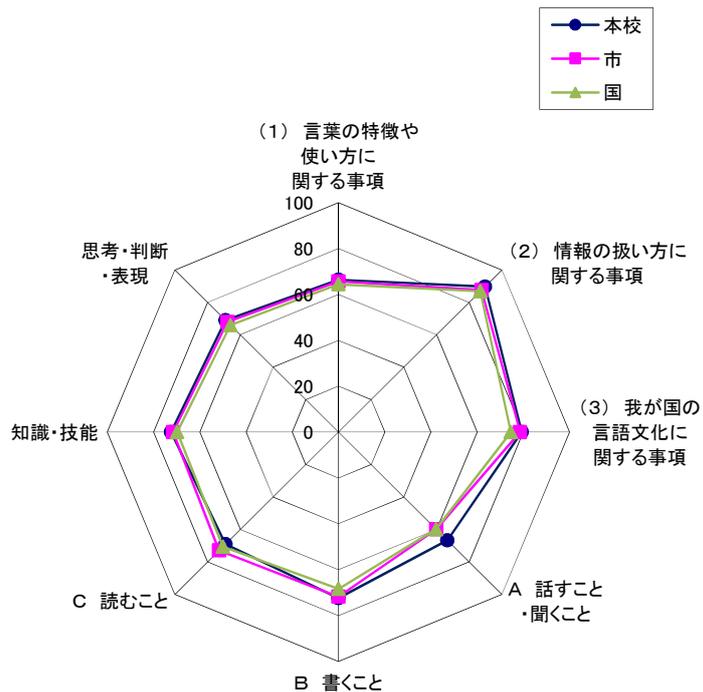


# 宇都宮市立西小学校第6学年【国語】分類・区分別正答率

## ★本年度の国、市と本校の状況

### 【国語】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	66.4	65.7	64.4
	(2) 情報の扱いに関する事項	89.7	87.6	86.9
	(3) 我が国の言語文化に関する事項	79.3	78.6	74.6
	A 話すこと・聞くこと	66.7	59.9	59.8
	B 書くこと	72.4	71.8	68.4
	C 読むこと	69.0	72.9	70.7
観点	知識・技能	72.4	71.5	69.8
	思考・判断・表現	69.0	67.8	66.0
	主体的に学習に取り組む態度			



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
(1) 言葉の特徴や使いに関する事項	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりも0.7ポイント高い。</p> <p>○交流の場で、話し言葉と書き言葉の違いに気を付け、相手に分かりやすく伝える話し方の工夫が身に付いている。</p> <p>●漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科の時間だけでなく、日常生活の中でも、相手に分かりやすく、話の中心を意識した簡潔な話し方について継続的に指導していく。</li> <li>漢字ドリルやAドリルを活用して、該当学年の漢字の学習に取り組むとともに、既習の漢字の定着を図るようにする。</li> <li>他教科の学習においても、既習の漢字を文の中で活用する習慣を付けていく。</li> </ul>
(2) 情報の扱いに関する事項	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりも2.1ポイント高い。</p> <p>○文章を書く際のメモについて、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、どのように書き表されているかを説明することがよくできている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、文章を書く際の情報の集め方や整理の仕方の指導過程を大切に、情報を関連付けながら文章の構成を考えられるよう、丁寧に指導していく。</li> </ul>
(3) 我が国の言語文化に関する事項	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりも0.7ポイント高い。</p> <p>○複数の読書記録から、読書が自分の考えを広げることに関与していることに気付くことができたのが、およそ80%だった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も読書の楽しさやよさを味わわせ、進んで読書活動に親しませるため、学校図書館司書と連携して読書活動を推進していく。</li> </ul>
A 話すこと・聞くこと	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりも6.8ポイント高い。</p> <p>○交流の場面での話し方の工夫やメモの活用に関する設問がよくできている。</p> <p>●交流の際のメモの整理の仕方を捉える設問が、他の設問と比べて正答率が低かった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い活動を通して、話し手の伝えたいことや話の中心を捉えて聞き、相手に合わせて話す力を育てていく。</li> <li>文章を書くときだけでなく、交流の場面でもメモを活用することに慣れさせ、経験を積ませるようにする。</li> </ul>
B 書くこと	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりも0.6ポイント高い。</p> <p>○文章を書くときのメモと、そこから考えたことを捉える設問がよくできている。</p> <p>●事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書くことに課題が見られる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマや情報の活用の仕方、文字数などの条件に合わせて書く機会を増やし、目的意識や相手意識をもって書く経験を積ませるようにする。</li> <li>日常の作文指導や日記指導において、文章を書くことに対する抵抗感を減らしていく。</li> </ul>
C 読むこと	<p>本校の平均正答率は、市の平均よりも3.9ポイント低い。</p> <p>○物語を読んだ後の話し合いの様子から、着目点を捉える設問がよくできている。</p> <p>●物語を読んで自分の考えを書く設問の無回答率が20.7%と高くなっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物語の言葉や文を取り上げて、どの部分からどのように考えたかなどの理由を示して、自分の考えをまとめる活動を設定し書く力の育成を図る。</li> <li>必要に応じて、文型や物語中の言葉や文の取り上げ方などを提示し、書くことに抵抗感のある児童も安心して取り組めるようにする。</li> </ul>

